

況をお知らせします

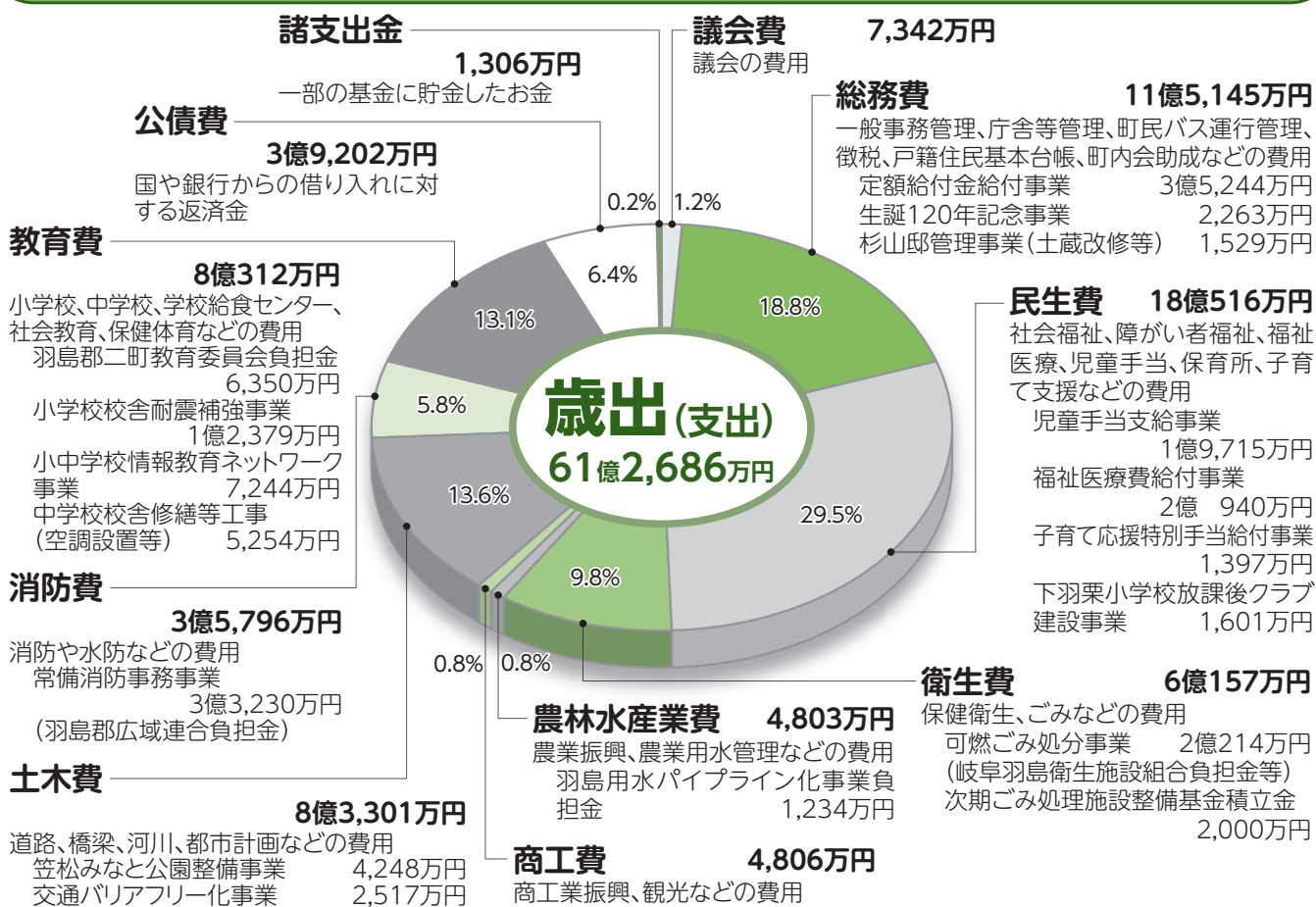
の財源の一部となり、町の行財政運営に使われました。

しました。
などのために22年度へ繰り越すべき財源として1,601万円を差し引き、

ていったお金の差を計算すると、9,906万円の赤字となりました。

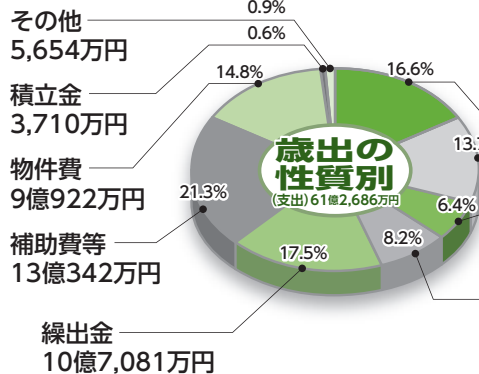
ビスの低下を防ぐために基金の取り崩しや町債（臨時財政対策債）の額が増加しました。

61億2,686万円 歳出



町民1人あたりの支出額

議会費	3,267円
総務費	51,228円
民生費	80,311円
衛生費	26,764円
農林水産業費	2,137円
商工費	2,138円
土木費	37,060円
消防費	15,926円
教育費	35,731円
公債費	17,441円
諸支出金	581円
合計	272,584円



義務的経費(37%)

支出が義務付けられ、簡単に削減することができないお金

人件費	10億1,602万円
扶助費	8億4,009万円
公債費	3億9,202万円